

私たちが暮らす青森にも様々な課題があります。人口減少、労働力不足が加速する中、稼ぐ力の創出との好循環を目指そう という声もあります。今こそ、多様な分析視点を持ち、様々な場面で連携しながら解決策をさぐる必要があるでしょう。青森 公立大学大学院では経営・経済学分野を中心に複眼的な視点をもった人材の育成を目指してきました。ここに「健康・保健」 からのアプローチを加えたらどうなるのか。青森県立保健大学と連携し、4人の研究者が研究の一部を紹介します。



6月26日(木)

高齢者雇用の「いま」と展望

[講師] 青森公立大学 研究科長・教授 大矢 奈美

第2回 7月1日(火)

〈申込締切日〉 6月26日(木)

座りすぎの健康リスクとその対策

:健康寿命を延ばす新たな視点

[講師] 青森県立保健大学 教授 安永 明智

7月8日(火) 第3回

〈申込締切日〉 7月3日(木)

青森市における都市計画の現在

[講師] 青森公立大学 教授 足達 健夫

〈申込締切日〉 第4回 7月 14日(月) 7月9日(水)

「ミッテルシュタント」の会計的意味 - 社会的・制度的なドイツ会計研究-

[講師] 青森公立大学 教授 紫関 正博

間] 19:00~20:30 (開場18:30)

場] 青森市男女共同参画プラザ「カダール」研修室(青森市新町 1-3-7 アウガ 5 階) [会

象] 高校生以上(内容については大学卒業程度の方を想定しています。)

員] 各回 40 名 (先着順です。各回、定員に達し次第、締め切ります。) 定

[受講料] 無料

[申込方法] 裏面をご覧ください



主催 青森公立大学 https://www.nebuta.ac.jp/ 共催 青森県立保健大学 https://www.auhw.ac.jp/





第1回 6月26日(木) 6月23日(月)

高齢者雇用の「いま」と展望

[講師] 青森公立大学 研究科長・教授 大矢 奈美

青森の労働力不足軽減と労働生産性向上 のためには、域内だけでなく他地域の高 齢者の力を活かすことも必要ですが、今 や高齢就業者も「取り合い」です。高齢 就業者の地域間移動の状況や、都市部に ある代表的な企業の高齢者雇用の事例を 紹介します。

第2回 **7月1日(火)** (申込締切日) 6月26日(木)

座りすぎの健康リスクとその対策

: 健康寿命を延ばす新たな視点

[講師] 青森県立保健大学 教授 安永 明智

国内外の研究により、健康の維持・増進のためには、日常生活で身体活動量を増やすだけでなく、座っている時間(座位時間)をいかに減らすかが重要な鍵となることが示されています。本講義では、最新の研究成果をもとに、座りすぎによる健康リスクとその対策について紹介します。

第3回 **7月8日(火)** 7月3日(木)

青森市における都市計画の現在

[講師] 青森公立大学 教授 足達 健夫

市街地の分布や交通、公共施設のあり方に着目すると、どのような「まち」の形を目指せるのかがおおよそ見えてきます。このほど整備候補地が決まった統合新病院について、その場所を検討した議論をまじえ、いま青森市が目指している都市計画を概観します。

第4回 **7月14日(月)** 7月9日(水)

「ミッテルシュタント」の会計的意味 -社会的・制度的なドイツ会計研究-

[講師] 青森公立大学 教授 紫関 正博

ドイツの「ミッテルシュタント」という概念は、中小企業の他に、大企業も包含するといわれています。この高い研究開発力を持つ「ミッテルシュタント」をドイツ商法会計に関連付けることには、会計的にどのような意味があるのでしょうか。ドイツの先行研究に基づいて、自己創設無形資産の会計の視点から、この「意味」を解明します。

※状況により内容が変更、中止となる場合があります。本学ホームページでお知らせします。

申込方法

申込フォームに必要事項を入力し、お申し込みください。 または、住所・氏名(ふりがな)・電話番号・希望回を、 各回の申込締切日までにメールまたは電話でお知らせください。



URL:

https://forms.gle/fB5aRtCzSDzfTNZz5

メール kouza2025@mat.nebuta.ac.jp ※件名に「大学院公開セミナー」と入力して送信してください。

電 話 017-764-1589 青森公立大学地域連携センター (平日8:30~17:00)

※先着順です。各回、定員に達し次第、締め切ります。

※お申込みいただいた個人情報は、今回の公開講座に関する目的以外での使用並びに第三者への提供は行いません。